**3-2-3文字③（文字の種類と意味）**

文字、表記、表意文字、表音文字

ビジュアルコミュニケーション

**リード文**：日本語の特徴としての表記システムを捉え、そのビジュアルな意味や、指標的機能に気づき、日本語を相対化し、その特徴を活かしたことばの力を養う。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ねらい | ： | ・日本語の多様な表記とその実際の使用における意味に気づく。   * 表音文字・表意文字について再確認する。 * 縦書き横書きを含めた文字や正書法から伝わるビジュアルな意味について知る。 |
| 対象 | ： | 小中学校、指導者（地域日本語ボランティア・日本語教員養成講座学生） |
| 所要時間 | ： | 45～50分×3　 広告、ラベル制作まで |
| 準備 | ： | フラッシュカード：「車」「くるま」「クルマ」「KURUMA」等  １つのことばを４種類の文字で書いたカード。  縦書きがメインの一面広告。縦書き横書きの商品ラベル |
| 進め方  留意点：　　が | ： | 1. 表記の違いで、どのような意味を伝えられるか、どのような効果があるか考える。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　活動１   1. 日本語の縦書き横書きから伝わるビジュアルな意味について知る。   　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　活動2  3. 縦書き広告から正書法が伝える価値に気づかせる。　　　 活動３  4. 文字のビジュアルな意味や効果を知り、自ら発信者として実際に広告を制作する。 活動4  文字の違いや縦書き横書きの違いがカタカナ表記がビジュアルコミュニケーションとして伝える意味を発見できるような活動をデザインする。 |
| 準備  発展 | 一面広告を集めてみると、次のような傾向があった。  　縦書き一面広告には、旅館、お茶、みそ汁  　横書きでは、ホテル、ビール、スープ  これらからわかることを考えてみよう。 | 実際の広告や写真などを集めておく。  実際に広告を作り、日本語の文字のビジュアルな意味の効果について実体験する。 |
| コラム | ：た |  |

活動１「自動車」について、以下の表記によってイメージする自動車は違いますか？

それぞれどんな色、どんな大きさ、どんな車種だと思いますか。各々のイメージなどを挙げてください。また、なぜそう思いますか。

1. 車
2. くるま
3. クルマ

活動2　飲み物のラベルです。あなたならどちらのラベルを使いますか？

　　それはなぜですか？

１）

|  |
| --- |
| 極  上  緑  茶 |

|  |
| --- |
| 極上緑茶 |

２）

|  |
| --- |
| レモンソーダ |

|  |
| --- |
| レ  モ  ン  ソ  ｜  ダ |

活動３：縦書きがメインの新聞一面広告を集めてみよう。

　１）どのような製品がありましたか。なぜ縦書きが選ばれていると思いますか。

　２）縦書きで良く使われているフォントがありますか・

　３）なぜそのフォントが使われていると思いますか。

活動４：広告を制作してみよう。

１）文字表記の使い分けを活かした広告を作ってみよう。

　　ヒント：「チョコレート」「ちょこれーと」「chocolate」

２）縦書きがメインの広告を作ってみよう。

　　縦書きで伝えたかったことは何ですか。

　　選んだフォントで発信したかった価値や意味は何ですか。

1. 上記 １）２）をふまえ、以下の季節に合わせた商品のラベルを作ってみよう。

　　例：バレンタイン、クリスマス、お正月などのイベントや行事

　　　　と広告との関係を考えてみよう。

　　商品：　　　　　　　　　　　商品名（ネイミング）

選んだ文字や文字の方向から、伝えたかった商品の価値やアピール点は何ですか。